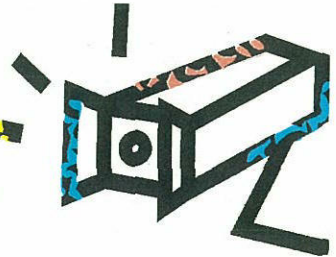


万引き犯人はいつも狙っています

誰にも出来る万引き対策

① スタッフ同士のおしゃべりはしない
・・・隙を作らない



② 素早いアイコンタクトとお声掛け
・・・見られている状況を作る

③ 常に商品の整理整頓を行う
・・・商品は雑然と置かない、バックヤードも同じ

④ スタッフはこまめに動く、
てきぱきと働くスタッフの所には
泥棒は近寄れない



⑤ ショップに近づいたお客さまを無視しない、
直ぐに意識してお声掛け

⑥ レジは待たせない、レジ待ちのお客さまには一声かけましょう

⑦ 商品を持ち歩くお客さまには、微笑みとお声掛け
・・・財布を商品の上に置いて持ち歩くは要注意・・・

⑧ 商品管理（ロス管理）は確実にを行う

⑨ スタッフの管理する
場所を決める
・・・責任エリアを決める



連絡通報は防災センターへ

電話(ルミネ1)

電話(ルミネ2)

万引防止の意識は常に高く、被害にあったら警察へ届けよう

被害届提出要領

被害届は時間が掛かるから出すのは嫌だ、との思いがあり提出を躊躇することがあります

警察官が被害届を作成する場合に聞くことは次の事です、防災センターの警備員も被害届の内容を理解しスタッフに指導して下さい

※被害届の主な記載項目は次のとおりです

①届出人住居氏名

ショップの住所とショップマスターの氏名、ショップの電話番号
東京都新宿区新宿1丁目1番5号
〇〇店 店長 新宿太郎 印
電話

②被害者の住居氏名 職業、氏名、年齢

※届出人と被害者は
変わるので注意

本社又は本部の住所と代表者(代表取締役の氏名、生年月日、電話)
※社長の氏名、生年月日、電話番号は記録しておくこと
東京都新宿区新宿1丁目1番5号
〇〇株式会社 代表取締役社長 新宿太郎
昭和 年 月 日生 (歳)
電話

③被害の場所

出来るだけ詳しく住所から詳しく書くこと

東京都新宿区新宿1丁目1番5号所在ルミネ新宿店7階〇〇ショップ
中央の陳列ケース中央

④被害の年月日

出来るだけ発生時間は絞って

平成 年 月 日(曜日)午前 時 分ころから
平成 年 月 日(曜日)午前 時 分ころの間

⑤被害の模様

出来るだけ詳しく

⑥参考事項

犯人は知っているか、顔見知りか
犯人の遺留品はあるか、犯人のビデオを撮ってある、

⑦ショップの見取り図

ショップの見取り図は予め作っておく
ショップの見取り図により、盗られた場所等の説明が出来るようにする

※赤文字は準備しておきましょう、警察官に直ぐに渡せるようにすると時間の節約です、(防災センターにご相談下さいアドバイス致します)